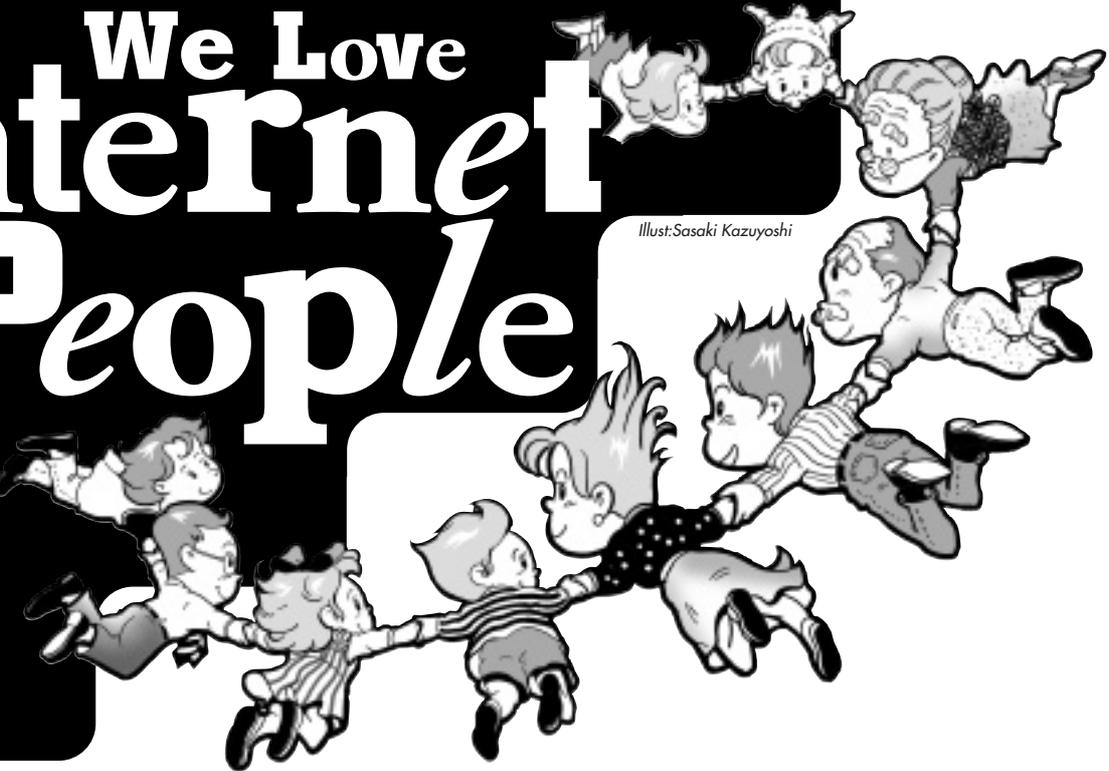


インターネットのCOOL & FOOLが大集合!

We Love Internet People

Illust:Sasaki Kazuyoshi

このコーナーは、インターネットピープルの皆さんと編集部を結ぶページです。皆さんの楽しいメールがこのコーナーを作ります。Let's Access!



Reader's Voice

雑誌編集をしている友人から「インターネットお見合いした人っていない?」という相談がきた。そういう知り合いはいないけど、自分が実験台になってもいいよと言ったら、**丁重にお断りされた。**なんでや。(MIEさん)

プロバイダーを探すために買いました。最初は専門用語のオンパレードで**素人さんお断り**のように感じましたが、仲間に入りたくて勉強する良いチャンスになります。(匿名希望)

今年年頭の年賀状にメールアドレスを書いておいた。暮れも押し迫ってきた最近になって、**急にメールをくれる友人**がちらほら現れてきた。「パソコン買って、メール始めて、そういえば葉書に書いてあったなあと」って、という理由でも、久しぶりの友からの便りはうれしいものですな。来年も書いておこう。(和田治さん)

インターネットマガジン 10月号をまだ読んでいる読者がここにいます。とにかく精読をしないぞと、熟読コースを選択した私は、今は広告を読み終わって、真ん中ぐらい。10月号を読み終わったら、次号はプレゼントのページから読むぞ!(Reiさん)

電子商取引が次々に行われていきます。しかしどれも似たようなもので、変わりばえしません。便利性だけを考えるのではなく、消費者にメリットとなることも考えてほしいものです。たとえば手数料なしとか、**オプションがついてオトクとか**……。(さとゆきえさん)

会社でバイオを買うのが流行しています。社内のLANに接続して、**カメラで相手の顔を見ながらチャット**しています。回線の負荷がちよっと心配。(匿名希望)

自分のホームページにフォトギャラリーでも作ろうかと思い、先週ついにデジカメを購入。さっそくそのデジカメを持って公園に撮影に出かけると、なんと昨日まではちゃんと立っていた巨木が根こそぎ倒れているではありませんか! 昨夜(10月17日)の台風で倒れてしまったらしいのです。こんな光景を撮影できるチャンスはめったにないので、さっそく撮影。10枚以上撮って帰宅し、喜び勇んでパソコンに送ってみてびっくり。なんと**画面の右端に私の指らしきものが**……。カメラの構え方すら知らなかったのです。はずかし。(エイドリアンさん)

ある検索エンジンのニュース速報ページが、10日くらい前からずっと更新されてないんですよ。「最新のニュースをお届けします!」とか書いてあるのに、そんなんで**ニュース速報といえるかあ?**(まるおさん)

毎号、「HTML TIPS & TRICKS」見たさに**親にねだって買ってもらってます。**テクニックはすばらしいものばかりなのですが、使わないんだな、これが。(富良野健一さん)

ポストペット用に無料アドレスをゲット!と、gooのフリーメールのアドレスを登録しました。**ポストペットは構造上でできないアドレス**だということを知らずに……。(QQQさん)

from Editor
あなたが最近感じたことや思ったことをメールしてください。詳しくは377ページを!



テキストで表現する
五七五の調べ

あなたのインターネットにまつわる思いを
川柳で表現してください。

第十回



ユニックス
大文字 小文字 区別する
初めてホームページをFTP送ったのに、なぜか画像を表示しつづれない。真相は、画像のファイル名が大文字なのに、HTML内では小文字で書いていたこと。わかるまじにかなり（BUTAKU）

自分だけ
アクセスカウンタ 増やすのは
せつかくホームページを開設したのに、こんな状態とは。トホホ……。（ひまろ）

早起きで
専用線を 一人占め
大学の学校では、土曜の朝とかがねらい目みたいだよ。（Kouki）

投稿スペシャル!

住宅建築の現場より

12月号で終了した入江真さんの連載を読まれた読者の方からの投稿をご紹介します。実際に住宅建築の現場にいらっしゃる方の意見、参考になりますぞ。

現在自宅の建築をしています。先日上棟いたしました、これからが配線の山場です。私は住宅メーカーの営業をしているので、他の皆様方よりはずっと有利な立場にいるわけです。部材の「収まり」もわかりやすく、表面に見えない壁の内部がどのような造りになっているのかも知っていますから、配線についてもその場しのぎではないものを計画できる……はずですが、**現実**は甘くないんです。将来10年以内たつて「たやすく」新技術に対応できる配線に知恵を振り絞りましたが、**既存の住宅には「たやすく」の壁は厚かった。**やはり、根本的な改良が必要なのだとおことを身を以て知りました。かろうじて「専門家に依頼すれば壁を壊すことな

く」という配線を行うに留まりました。ま、予算の問題も残りますから。ただ、そんなことよりも何よりも、**現場の皆様の教育に費やす労力の方が大きい**です。「カテゴリー5」といっても電気屋さんには通じません。ISDNが「送り配線」だということ飲み込ませるにも一苦労（あの苦労をしたのは1年ほど前）。恥ずかしい話ですが、住宅メーカーの人間はアナログなので、デジタルに弱いのです。私のいる住宅展示場で、20社ほどのメーカーが出展していますが、どれだけの人間がこれらのネットワーク社会を語

れるでしょうか。住宅という「生活の基盤」を売る営業マンが、「社会の基盤」になろうとしているネットワークを提案できないなんて！ 恥ずかしくも身にがよじれます。だから貴誌の特集でも、声を大きくして書いてくださいな。「ネットワークに関しては、**建築屋に丸投げするな!**」と、あくまでも監督するのは施主様自身の手で！ 配線図を書いて安心しないで！ 理屈がわかっていない人に図面だけ渡しても通じません。うちの会社ではあまりにも不安なので、配線図をベースにして渡しています（笑）
Jini (11月



号の記事でよくわかりました)などで家電がネットワークを組み始める！ そのとき、自分の家では「**配線ができない**」という理由で仲間外れになるなんて！ そんなのいやです。電気屋さんに「何にするの？ そんなの。もうめんどうだなあ」と言われようが、絶対手を打っておきたい。そして、私のお客様のお住まいにもお薦めしたい。それが「生活の基盤」をお渡しする者の使命だと思っています。
P.S.しかし、住宅メーカーの「マルチメディアコンセント」の定義、何とかなりませんか。BS・TV・TELが1つのコンセントパネルにしていればいいってもんじゃないですが。確かにマルチメディアだけじゃあ。（水島大介さん）

私の ホームページ 自慢!

あなたの自慢のホームページを紹介します。どれも作者の自信作です。とくにご覧あれ!

老舗佃煮屋さんの逸品は
どんな味?
「株式会社山本ホームページ」
[URL http://www.lares.dti.ne.jp/~yamaji/](http://www.lares.dti.ne.jp/~yamaji/)

私どもの会社は、農林水産大臣賞、消費者大賞を受賞している大阪の佃煮屋で、今年は大阪市の百選事業の食編50選において「市民が選んだこだわりの店」に市民の皆様からのご推薦を受け、選定されました。厳選素材を、独自ブレンドの醤油と代々伝わる直火の釜で炊き上げた佃煮は絶品で御座います。食品添加物を使わないこだわりで、皆さんが安心して口に入れる事の出来る商品ばかりでございます。自分の店をこれだけ宣伝するのはちょっと恥ずかしいですが、一度ご覧になって下さい。(山本裕三さん)



新進俳優による連ドラ撮影日記
「夢之歲月」

[URL http://plaza4.mbn.or.jp/~yumenosaigetu/](http://plaza4.mbn.or.jp/~yumenosaigetu/)

演劇団キャラメルボックスという劇団に所属する細見と申します。主に演劇、NHK朝ドラ「やんちゃくれ」撮影日記、ゲーム最新情報、夢日記を掲載しています。演劇や映像の世界に興味のある方は特にどうぞ。現場の雰囲気や実情がよくわかると思います。よろしかったらぜひお越し下さい。(細見大輔さん)

簡単だけど難しいパズルゲーム
「Paniclea!?!」

[URL http://www.iris.dti.ne.jp/~eneg/](http://www.iris.dti.ne.jp/~eneg/)

Paniclea!?!(パニックリア)はあなたのクリックさばきで運命がきまるアクティブパズルゲームです。壁にぶつからないようにカーソルを移動させ、盤面上にあるすべてのコマをクリアしていくいたって単純で簡単なゲームです。いったん手順を間違えると突然難しくなり、あなたの頭はパニック状態におちいります。綿密な作戦と正確な実行を要求されるゲームです。さあ、あなたもチャレンジしてみましょう。(Gene&Weekoneさん)

40万曲の所蔵品データから
アナログレコードを検索

「レ・コード館
レコード検索エンジン」
[URL http://www.hokkai.ne.jp/record/](http://www.hokkai.ne.jp/record/)

レコードの殿堂「新冠町レ・コード館」に収蔵しているレコードのデータベースを公開中です。約40万曲のデータをアーティスト名、曲名、作曲家などで検索可能。今後もデータをどんどん増やしていきます。さらに将来はジャケットの画像なども追加する予定です。CDやDVDなどデジタル全盛の今、なつかしいアナログの音をレ・コード館で味わってみて下さい。(竹内修さん)



子供の本の評判がわかる
「児童文学書評」

[URL http://www.ne.jp/asahi/book/1/](http://www.ne.jp/asahi/book/1/)

子どもの本の書評や評論を集めたサイト。現在約1000タイトル。どんどん増えます。子どもの本、子ども関係のリンクも豊富。ぜひご利用いただければ幸いです。

(ひこ・田中さん)

薪ストーブを手作りする
醍醐味とは?

「ストーブ工房山林舎」

[URL http://www1.odn.ne.jp/stoveya/](http://www1.odn.ne.jp/stoveya/)

オーダーメイドで薪ストーブを造ってきました。経験のなかから使い手と作り手の交流を通じてこそ、その人にとって良いストーブが造れると思っています。製作例を展示しています。(児玉新時さん)



庶民が作り出した江戸の
面影を追う

「江戸歴史散歩」

[URL http://www3.justnet.ne.jp/~tamio-enomoto/](http://www3.justnet.ne.jp/~tamio-enomoto/)

東京で江戸時代の面影を探す散策ガイド。東京であっても街を歩けば、色々な江戸時代の名所に会えます。大名庭園、江戸城、重要文化財、史跡等を各駅、または地域で解説します。何気なく使っている地名や坂道についても、意外な由来を紹介します。

有形、無形の文化財が最も失われたのは先の震災によりですが、今もかなりの速度で文化的に価値あるものが失われ、または変化しています。私はHPを充実させていき、庶民が一生懸命に作り出した物を伝えたいと思います。

(榎本民夫さん)

北海道の雄大な姿を
写真にとらえる

「take a picture
in Hokkaido」

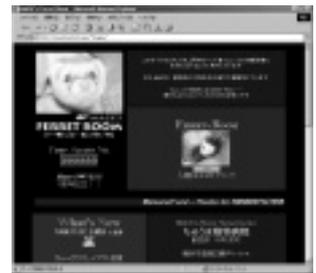
[URL http://www.kaz.knc.ne.jp/](http://www.kaz.knc.ne.jp/)

かどやんは雄大で広大な北海道に憧れを持ってました。そしてついに関東から北海道へ住みついてしまったのです。というわけで、日頃身近な距離で見てきた北海道の姿を写真に収めました。またデジカメによるパノラマ画像もあります。今回はオンネトー湖の美しい湖面や真っ赤なサンゴ草の画像をコメント付きでアップしています。この写真の中で北海道「らしさ」をご覧ください。(かどやんさん)

フェレットを飼いたい人はここへ
「Mack's ferret room」

[URL http://www4.justnet.ne.jp/~hnagai/](http://www4.justnet.ne.jp/~hnagai/)

今話題のペットであるフェレットの総合情報発信基地。フェレットや獣医に関する充実したリンク、フェレットの噛み癖矯正クリニックや甘えフェレクリニックなど写真付きの飼育に関する情報を提供しています。掲示板による質問コーナーやフェレット飼育者の写真も100枚以上ありますよ。(ponta@永井さん)



おいしいものを自分で作ろう!
「華麗な食卓」メールマガジン

[URL http://www.wht.mmtr.or.jp/~tomo-q/mag/4077.htm](http://www.wht.mmtr.or.jp/~tomo-q/mag/4077.htm)

簡単でおいしいレシピ、調理器具の徹底活用法、和風・洋風、それぞれのマナー、家庭料理をちょっとした工夫で素敵に見せるコツなど、食卓を魅力あるものにするための話をメールマガジンで配信しています。

(並木由紀子さん)

from Editor このコーナーで自慢のホームページを紹介したい方は、ページタイトルとURLに紹介文を添えて、編集部までメールしてください。紹介文に込められたあなたの熱意がアクセス増加につながります。詳しくは377ページを!

ウェブサイト「まぐまぐ」を運営する会社、
ユニテッドデジタルの社内メーリングリストを
超編集してお届けするコーナーです。

Vol.1 「なんで『まぐまぐ』なのか？」

ユニデジメンバー一覧

大：大川弘一（ユニテッドデジタル代表）
深：深水英一郎（まぐまぐウェブマスター）
小：小森良介（マネージャー、学生）
る：加藤るみ（リーダー、トランプゲームが好き）
山：山下和佳（解除大臣、学生、声がシブい）
松：松原啓明（正確無比、学生、自宅勤務）

山：ところで、なんで「まぐまぐ」っていう名前なんですか。
深：知らんのか、おまえ。
小：そうそう、いつも聞かれるんやけど。
深：「マガジン・マガジン」から取ったんやんか。

小：ださいな、それ。
大：なにをいうか。松原くん、データ！
松：ハイ、1998年6月15日カラ2日間オコナツ
タアンケートニヨレバ、コノヨウナ結果ニ
ナツテイマス。

『まぐまぐ』という名前は、かっこいい
と思う？かっこわるいと思う？

かっこいい	985票	78%
かっこわるい	270票	22%

深：ほれ、みんな「かっこいい」って言ってるぞ。
小：おせじみたいなんもやって。
る：そうそう、そこで、「まぐまぐ」の発音、
おかしい人がたまにいる。

山：松原とか、1個めの「まぐ」のほうが音が
高い。
松：アクセント型八標準語ノ「組合」型ナノ
デスネ。ア、「ださださ」モ同ジ型ダ。
大：変な例出してくるなあ、お前。なにかもつ
とマシなたとえはないものか……。松原く
ん、検索っ！
松：サーファー。若者言葉ノ方デス。
大：お。やればできるじゃん。
松：オワカリノコト思イマスガ、標準語デア
クセントガ平板型デ4拍ノ単語ノウチ、

- 1) 2拍目に母音の無声化が起こってない
- 2) 1・2拍目にまたがる長音がない
- 3) 2拍目が「イ」でない
- 4) 2拍目が促音や撥音でない

トイウ条件ヲスベテ満たスモノガソウデス。
深：うっさい。そんなの知ってるわけないじゃん。
小：うちのおかんは、「まぐ」っていうで。
深：小森のお母さん、「まぐまぐ」知ってるんや。
小：バイト先で聞いてきた。
深：そうか。俺は母親に「まぐまぐ」のことは
言ってないよ。だって、「まぐまぐ」なん
で名前、かっこ悪くて言われへんもん。
山：あつ、あんたが一番かっこ悪いって思っ
てるんじゃないか！



まぐまぐを支えるのはこんな面々だっ！
左から松原、山下、加藤、小森、大川、深水。イラスト：松原弘実 URL <http://www.netaid.or.jp/bezel/>

編集部からのお知らせ

AFTERCARE

12月号

「集中企画 衛星&CATVではじめる最速
インターネット」
P233「NTTサテライトコミュニケーションズ株式会
社」の表記に誤りがありました。
誤：NTTサテライトシステムズ
正：NTTサテライトコミュニケーションズ

11月号

「もう始まっているインターネット証券トレード」
P302 岩井証券の「イワイ・ネット」のURLに誤りが
ありました。
正しくは、
URL <http://www.iwaisec.co.jp/>
です。

以上、お詫びして訂正いたします。

アンケートにご協力を

読者の皆さまの意見を誌面に反映させるためにアンケートを行っています。
アンケートの回答には、次の2通りの方法があります。

① インターネットマガジンのホームページ
ホームページからアンケートの入力できるようになりました。下記URLから、「読
者アンケート」の項目をクリックして、アンケートページから答えていただくという
形式になります。そのほかのコーナーも新しくなっていますので、この機会にぜひご
覧ください。

URL <http://internet.impress.co.jp/>

② はがき

本誌に添付されているアンケートはがきに
回答を記入して郵便ポストに投函してくだ
さい。切手を貼る必要はありません。

アンケートにご協力いただいた方の中から、毎月
抽選で5名様にインターネットマガジン特製折りたたみ傘を、5名様に1,000円分の全
国共通図書券をプレゼントします。ご協力をお願いします。



会いたい！ あの人

話題のホームページの作者はどんな人？

INTERVIEW

インターネットの世界に音楽関係のページは数多いが、おそらく最強の1つに数えられるに違いないのが、沼田育美さんの「For LED ZEPPELIN Collectors Only」。説明するまでもない超弩級のロックバンド、レッド・ツェッペリンのフリークスのためのページだ。デザイナーでもありながら、本業はプロのツェッペリン・コレクターという沼田さんのページはとにかく広く深く、しかも濃い。しかも一方的なおたくページではなく、ファンの和やかな交流の場にもなっている。デザイナーが作っているだけあり、ビジュアル的にも高レベルだ。今回は、ツェッペリンへの思い入れとともに、沼田さんのページ作りのノウハウをたっぷり聞いてみよう。



沼田育美さん。仕事部屋にはツェッペリンのさまざまなグッズが詰まったダンボール箱がたくさん置いてある。

ホームページを作り始めてから、もう3年以上経つそうですね。

最初に開いたのは95年9月くらいで、当時は、ツェッペリンのページは国内に2つしかなくて、ロックのページ自体が非常に少なかったんです。他はビートルズとストーンズしかなかったくらいで。将来的にホームページのデザインも仕事になるかもしれないと思って、自分でページ作りを覚えるためにページを作ってみました。もともとレッド・ツェッペリンは得意中の得意で、5、6年前からコレクターの雑誌にも文章を書いていましたし、デザインも初めてではないので、一般の人から比べると作業は楽な感じでした。

更新はどのくらいの間隔でやっているんですか？

わりとランダムで、1か月に1回くらいでしょうか。やりたいことはあるんだけど、時間がなくてなかなか更

新できない。それにあまりにも全体が大きくなってしまったので、どこをどう更新していくかも悩むんです。単に新しく足しただけだと、デザインの的にも文章の的にも、付け足した感じが見ているほうにもわかってしまうのを気にして、最初の頃は昔のところまで全部変えたことも何度ありました。それも大変だから、

最近はブロックごとに文体やデザインを揃えるようにしています。表紙は30回くらい変えたんじゃないでしょうか。最初の頃は1か月に1回、多いときは2週間に1回は変えてました。

やっぱりデザインにはこだわりがあるんですね。

新しい手法とか出てくると、使ってみたいなと思います。レイアウトも、他のページでカッコイイのがあると真似しちゃおうかなと思ってぱっと変えたり、何度も見やすくする方法を考えたりとか。最初のうちは試行錯誤ばかりして、ぐちゃぐちゃになったりしてました(笑)。今はJAVAとか使ってみようかなと思ってます。プログラム言語だから難しいだろうなとは思っただけど、使ってみようかなという興味はすごくあります。野望は燃やしているんですけど、なかなか進まないのが現状ですね。CGIも本を見て自分でやったり、何でも自分でやってみたいんですね。



「某所から奪ってきた(笑)」という、宣伝用のパネルと一緒に。

ホームページ作成にはどんなソフトを使っていますか？

今でもエディターでHTMLを書いているんです。最初にHTMLを覚えたときに、ページミルとかのアプリケーションが全然なくて、1つ1つエディターでタグを打っていたんです。自分でテーブルを組んでみて、ローカルのブラウザで見直してというのをずっとやってきたんです。特にテーブルの時は全然表示されなかったりで、何度もやり直したりとか。そういうものだと思っていたんですよ。気が付いてみると作成用のソフトがいっぱい出ていたんですけど、使おうと思っても、なかなか大変で覚えられないんですね。それよりも、テキストで打っちゃったほうが慣れているから早い(笑)。超ローテクですよ。

仕事でも、企業のホームページ制作をやっているそうですが、苦勞するのはどんなところですか？

最初の頃は一から説明しなくちゃいけないので苦勞しました。ある会社

などは、知らないと作れば人が見にくくと思うけど、実際には人が見にくく要素がないと来ないというのを説明するのが大変でした。それに、ブラウザや回線に制限されるから、冒険はそんなにできないという説明も必要で。決まり切った形のほうがどちらかという見やすいんだけど、「もっと派手にしたい」とか「どうしてここがズレちゃうのか」とか突っ込まれて。「こういうふうにはできないんです」と言うしかないので困りましたね。最近はホームページがどういうものかわかっている会社が増えたから楽になりましたが。

これからホームページではどんなことをやっていきたいと思っていますか？

昔から、レコードやいろんなアイテムを1つ1つ緻密に紹介したいなと思っていました。このホームページには自分のツェッペリンに関するコレクションをアップしているんですけど、実は自分のためのライブラリーにもしたいんですね。それぞれに詳しい解説を付けて、現物はしまっておいて、取り出さなくてもわかるようにしたいんです。今は分類

しているだけで、ちゃんとした解説が付いてないから、まだそういうふうにはなっていないんです。レコードだったら、曲目くらいしか入ってないし、これを何とかしたいですね。

自分のコレクションをライブラリーとして公開するには、ホームページはぴったりのメディアですね。

自称プロのコレクターとか言って、名刺の裏にもそう刷り込んでいるんですけど(笑)。私としては、物を集めているだけじゃやなんです。ただ持っているだけじゃなくて、その物に対してどういう思いがあるとか、その物がどういう経緯で生まれてきたとか、その辺をつきつめていきたいと思っています。それで、ツェッペリンがどういうバンドだったのかということに近づけられればいいと。

プロとしては(笑) そこまで考えています。物にこだわり、なおかつバンドにこだわるといことですね。

< Interview & Text by 鈴木康之 >
URL <http://www.asahi-net.or.jp/~hh5y-szk/>



「FOR LED ZEPPELIN COLLECTORS ONLY」

URL <http://www.kt.rim.or.jp/~ikumi/japa.html>

投稿

このコーナーは読者の皆さんからの投稿で成り立っています。

大募集!

ぜひ! あなたのメールアドレス帳に『インターネットマガジン 投稿(ip-box@impress.co.jp)』を登録してね!

「インターネット川柳大会」

インターネットについての出来事や意見を、粋な川柳に変身させてください。ぴりっと風刺の効いた作品をお待ちしています。

「インターネットの不思議現象」

メールが10日遅れで届いた、何度いってもある部分で必ずフリーズしてしまうページがある……など、インターネットを使っていて出会った不思議な・奇妙なできごとをレポートしてください。

このほかにも「私のホームページ自慢」「Reader's Voice」, 「インターネットの不思議現象」、本誌の感想、新企画案など、身の回りで起こったインターネットにまつわることやアイデアを、どんどんメールでお送りください。なお、投稿の際はお名前(ペンネームも可)、ご住所も明記してください。インターネットマガジンのホームページ(URL <http://internet.impress.co.jp/>)からも投稿できるようになりました。

特製グッズが変わりました!

掲載された方にはインターネットマガジン特製折りたたみ傘をお贈りします。色よし、柄よし、携帯してよしのスグレモノです。どしどし投稿お待ちしております!
(注: 「私のホームページ自慢」の投稿掲載は除きます)



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp